



こんにちは

2015年12月20日 NO. 473

日本共産党品川区議会議員

# 鈴木ひろ子

です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 Tel.3783-8833  
日本共産党区議団控え室 Tel.5742-6818

このニュースについてのご意見、  
ご要望をお寄せください。

やった！

## 都の優先整備(拡幅)路線として 補助30号線は選定されず！

署名運動、世論の力で

補助30号線とは  
国道第二京浜から中延駅前、スーパー文化堂横を通り、中原街道に抜ける、長さ8.4kmを幅15mに拡幅する都市計画道路計画。昭和21年に戦災復興院が告示したもの。



「30号線が拡幅されないことになつてよかつた」と喜びの声

12月18日、東京都が今後10年間で拡幅する都市計画道路（優先整備路線）案を発表。品川区では4路線が選定されましたが、「補助30号線」はその中に入りませんでした。地域から「補助30号線を拡幅しないでの署名運動が取り組まれ、多くの人が大きく声をあげた成果です。

東京都が12月18日に発表した「東

京都における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画案）」で、当初拡幅の選定対象になっていた補助30号線（二国から中延駅前を通り中原街道に抜ける都市計画道路）は、選定されませんでした。

「30号線を拡幅しないで」と署名運動に取り組んできた地域の方から、早速「本当によかつた。ほつとした」と喜びの声が寄せられました。

### 先手の取り組みが力に

今年5月、共産党の白石たみお都議より「東京都が今後10年間で拡幅する道路を選定する。その中に品川区では12の路線が選定対象となつており、補助30号線もその一つになつている」の情報が入りました。

「選定されてからでは遅い。その前に声をあげよう」と「中延の環境を守る会準備会」が立ち上がり、署名運動が取り組まれました。短期間に沿線住民を中心に356筆もの反

対署名が集まり、9月区議会に請願が出されていました。

## 自民・公明などが請願に反対

区議会の請願審査では、自民、公明、民主などが「必要な道路だからこそ70年間も計画として残っている」などと拡幅推進を主張し、区民の切実な請願に反対、否決しました。

## 都も区も、住民の声を無視できず、30号線を拡幅対象からはずす

私・鈴木は、「環境を守る会準備会」の方々と30号線の沿道の家々に署名にはいり、地域の方々の声をお聞きしました。「道路で家がとられたら商売ができなくなってしまう」「今更立ち退けといわれても行くところがない」「静かな暮らしを壊される。とんでもない」「車がたくさん通るようになつたら住めなくなる」など、軒並み反対の切実な声が寄せられました。

改めて30号線の拡幅反対は、地域の皆さんのが強い思いだとうことを実感しました。

今回住民の声と運動で選定されませんでしたが、15メートルに拡幅する都市計画道路補助30号線が廃止されたわけではありません。今後も、東京都の動きも注視しながら、みなさんとともにがんばります。

**無料 法律・生活相談会**  
12月25日(金)  
5:00~  
**鈴木ひろ子事務所**  
中延2-11-7 3783-8833  
弁護士さんが対応します。  
どんな問題でもお気軽に。



## 「放射2号線」は中止を

平塚橋交差点から星薬科大学の構内を貫通し山手通りまでの、中原街道に匹敵する新たな巨大道路・放射2号線。地域で大きな反対運動が広がっています。12月6日放映の「うわさの東京マガジン」でも

取り上げられ、星薬科大学の中学校長が105年の大学の歴史にも触れ、「できれば中止していただきたい」と発言しています。

同大学は10月26日、大学理事長と学長名で東京都知事あてに陳情書を提出。そこには、「百余の歴史を持つ大学の構内中央を、幹線道路が貫通するような都市計画をいまだかつて聞いたことがない。: 学生の移動をはじめ、身体にハンディキャップのある学生への影響など安全面や環境悪化の懸念事項は数えきれない。: 研究・教育のため、多数の精密機器が設置されているが、道路の振動等で機能しなくなる可能性がある。: 放射2号線によって薬草園の機能を維持することが難しく、薬草園がなくなれば大学は存続できない」と切々と訴えています。

陳情には1万7468名分もの署名が添えられました。

理不尽な道路計画は中止すべきです。